

県児童養護施設協に
善意約14万円を寄付

舟形の薬局チエーン

県内外に調剤薬局を展開するラッキーバッグ（舟形町、大橋一夫社長）は2日、県内9店舗で集めた善意計13万8396円を県児童養護施設協議会（横田英雄会長）に寄付した。

同社は、東日本大震災を契機に店頭で募金活動を展開。恵まれない子どもたちのために活用してもらおう



大橋一夫社長（右）が
横田英雄会長に寄付金
を手渡した。■新庄市・
県最上総合支庁

と、県内五つの児童養護施設で組織する同協議会に贈った。贈呈式は新庄市の県最上総合支庁で行われ、大橋社長が横田会長に手渡した。同市の双葉荘長を務める横田会長は「5施設には約200人の子どものたちが親元を離れ暮らしている。小学生の交流事業などに役立てたい」と感謝の言葉を述べた。

同社は調剤薬局のチェーン店を県内9、岩手県6、秋田県1の計16店舗展開。岩手県内で集まった善意は現地の被災地に届ける。